



# 環境・社会・経済の調和对馬の諸問題の 同時解決を図るー7つの重点アクションと3つの土台

環境、社会、経済分野ごとに多くの問題を抱える中、SDGs アクションプランでは、3つの分野を調和させることで対馬の諸問題を1石2鳥・3鳥に同時解決できそうな7つのキーワードを重点アクションとして掲げています。重点アクションは、環境（緑円）、社会（橙円）、経済（青円）を統合する総合的な取り組みの施策群で、それぞれの円には、他の2つの分野と相乗性の高い取り組みを例示しています。



**Action 1** 多様な主体が参画して地域の未来をともに創っていく「地域共生社会」を実現し、誰もが住み慣れた地域にいつまでも安心して暮らせるようにする。

**コミュニティ・ビジネス 課題解決ビジネス**

- ・お困りごと生活支援サービス（買い物、配食、見守り、墓守、空き家管理、カーシェアリング等交通支援等）

**生活支援サービス（移動販売）**

**地域共生社会**

高齢者の伝統的知恵・技能と地域資源を活かしたビジネス  
(例：上勝町葉っぱビジネス)

相互扶助の仕組みづくり  
・地域運営組織 / 小さな拠点づくりによる福祉 / 介護予防 / 防災自主活動支援  
・地区有害鳥獣捕獲隊  
・多文化共生（移住者、外国人労働者との交流）等

気候変動適応  
・熱中症予防  
・感染症予防等

農福連携による遊休農地再生  
(例：アグリパーク、貝口ピアパーク)

遊休農地の再生を通じた地域の居場所づくり

**Action 2** 食・エネルギー等の自給率を高め、島外に流出する経済を抑え、島内経済を循環させることで、雇用や所得を高める。

木質バイオマスボイラー  
ESCOによる熱エネルギー供給

**循環経済**

- ・エネルギーハーベスティング（環境発電：木質バイオマス、洋上風力発電、潮力発電等）
- ・家庭 / 事業所での創エネ蓄エネ
- ・廃油回収促進とバイオディーゼル普及
- ・ESCO や PPA 等によるエネルギーの地産地消の仕組み普及
- ・未利用低利用資源を使った商品開発と利用促進
- ・生ごみ堆肥等を使った野菜のブランド化 等

**地産地消**

地産の仕組みづくり

- ・遊休農地の再生（農福連携、市民農園、クライングルテン等の普及等）
- ・半農半X
- ・農林産物高温障害への適応 等

地消の仕組みづくり

- ・食育
- ・グリーン・ブルーツーリズム
- ・レシピ開発と料理教室
- ・地消 PR 販促イベント
- ・マーケットづくり（直売所、移動販売、出身者や対馬ファンへのサブスクリプション等）等

廃棄野菜の活用  
新たな商品づくり

農地の集約化  
耕作放棄地の再生

担い手確保・育成  
事業承継支援

食育

**Action 3** 農林水産業で生み出される商品やサービスの付加価値を高め、担い手を確保し、食の自給率を高める。また、農林水産業による環境・社会負荷を軽減し、持続可能な農林水産業を確立する。

環境配慮型農業

**農林水産業による循環経済**

- ・環境配慮型の商品及びサービス開発とサステイナブル・ツーリズムを通じた利用促進（高付加価値化）
- ・民有林における森林整備とカーボンクレジット発行
- ・木質バイオマスの利用加速
- ・未利用低利用資源の活用
- ・獣財（ジビエ・皮革）の活用 等

**持続可能な農林水産業**

気候変動適応

- ・高温障害への適応
- ・外来生物や感染症防除 等

土地境界・所有の明確化  
資源利用ガイドライン  
・伐採ガイドライン等

海洋保護区設定推進

担い手確保

- ・経営改善と事業承継支援・事業協同による高付加価値化
- ・多文化共生と移住労働者の受け入れ環境づくり 等

有害鳥獣対策  
・遊休農地の再生と有効活用 等

OECM

担い手確保